



スーパーGT 第8戦 2022年11月5-6 モビリティリゾートもてぎ



## 予選 9th / 決勝 3rd

スーパーGT、今期の最終戦はモビリティリゾートもてぎ。自分にとってはミドルフォーミュラ時代を過ごしたホームコース。しかしながら、スープラには厳しく、終始速さが足りずに苦戦。それでもチーム一丸で挑み、予選を9位で突破、決勝は3位。最終戦を表彰台で終えることができました。

シリーズチャンピオンの権利をもって挑んだ大会でしたがわずかに届かず、シリーズランキングは4位になりました。たくさんの応援、ありがとうございました。



### <予選>

予選はBグループ。Q1を走ります。早めにアタックし上位につけるも、終盤徐々に塗り替えられ、ぎりぎり突破、8位でQ2に繋がります。Q2は吉田選手。予選中、他車のトラブルが発生するもしっかりアタックでき全体9位で終わりました。

### <決勝>

決勝日、路面温度は30度、スタートドライバーを担当。コロナ前に戻ったような大勢のお客様です。スタートで1台抜いて8位。9周目に多重クラッシュがありFCY。すぐにSCに切り替わり、周回を重ねピットウィンドウが開いたタイミングで、給油を実施。ドライバー交代とタイヤ交換時の短縮を狙います。その後、ホームストレートで大きなクラッシュがあり、19周目でSC解除。26周目でピットに入り、ドライバーとタイヤ交換を実施、トップに立ちます。



すべてのマシンがピット義務を終えたタイミングでは2番手。シリーズチャンピオンを獲得するためには2位以上、かつ他車の順位次第。#56がマシントラブルで後退、#10も順位を落としたことで、一瞬、チャンピオンかと思われましたが残り3周で#87のウラカンにかわされ3位。これでチャンピオンの権利はなくなりました。レースは3位のままチェッカーを受け、最終戦は表彰台で終えることができました。

シリーズチャンピオンは#56GT-R、1年を通して強かった印象です。今期、前半は順位を落すことが多く、シリーズを戦う上では毎戦の積み重ねが本当に重要です。シリーズランキングは4位、まだまだ精進します。1年間、たくさんの応援とご支援、誠にありがとうございました。